























# 業種別景況予測

## 平成27年7月～9月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	4～6月 (実績)	7～9月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「国産回帰とファッションブームが来ているため増収増益。但し、業界の抱えている構造的な問題を何も解決できていないためブームが去れば同じ。元のもくあみ」「悪いなりの横ばい状態」「大企業に増収増益は増えているが、逆に中小企業は減収減益が多くなっている」とのコメントが寄せられた。			
繊維 ファッション			「衣料の消費マインド悪く、消費税増税による物価上昇、泉州地区全体の不況等が原因と思われる」「見本作成の時期であるが不透明」とのコメントが寄せられた。			
工業			「自動車、建設機械等の生産調整により上期は厳しいが下期は持ち直すと予想している」「光熱費や原料価格の高騰により製造コストが上がっている」「景気は上向くとは言われているが、なかなか実感がない」とのコメントが寄せられた。			
建設			「改修工事が増えている」とのコメントが寄せられた。また、大阪府の調査結果によると「投資は下げ止まりつつあり、非住居用建設投資は減少したが、住宅投資・公共投資は増加」とあり、当地域においても緩やかではあるが、増加傾向にある様子。			
運輸倉庫			「燃料価格の低下により収益、資金繰り状況は好転」「人件費の高騰に苦慮」「景気の動向鈍く、大幅に物量も減少している。人手不足に伴う人件費が高騰している」「円安に伴い、輸出企業が好調な様子。国内においても物量は少量ではあるが好調な会社はある。不況に対応すべく、あらゆる商品を取扱う必要がある」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「あまり良くはない」「高齢化のため受託件数は増加している」「各損保とも10月に保険料値上げとなる。火災保険の値上げ幅が大きく近年の天候不順等もあり、リスク軽減のため長期契約も10年返となる」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「独自性をもって営業をしているところは少し売上を伸ばしている。逆にオーソドックスな物しか扱っていないところは軒並み減らしている様子」「低価格商品(100円均一等)の品揃えが増えてきているため痛手」「売上は少し上がっているが、同時に仕入価格も上がっている。人件費の上昇等で収益は悪い」とのコメントが寄せられた。			
サービス業			「仕入価格が上がり、値上げは出来ずの苦しい状況」「泉大津、高石にて美容室の閉店が相次ぐ。厳しい時代で生き残りをかけて重要なのが技術力と思う」「新卒者がゆとり世代の最終で、まだ教育が出来ていない」とのコメントが寄せられた。			

(調査概要) ●調査実施 平成27年7月 ●調査対象企業 256社 ●回答数 116社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 中小企業相談所 TEL 0725-23-1111

